

## 授業展開例（特別活動・学級活動）

1 校種・学年 小学校・第3学年

2 単元名 配膳名人になろう

3 単元について

### 単元観

本単元で取りあげる「給食の時間」は、学校教育における食育の中心となる時間である。また、「給食の時間」は、食べる場面だけでなく、配膳から後片付けまでが一連の食育の時間である。給食に使われる食材は、各地で生産されたものが給食室に運ばれ、調理員によって調理される。そして、できあがった給食を学級みんなに提供するための仕事が、給食当番による配膳であり、給食室における調理工程からつながる非常に大切な仕事である。配膳は、衛生的に配膳する力・見た目をきれいに配膳する力・均等に配膳する力・手際よく配膳する力など、多くの力が必要となる。

そこで、本時は、学級のみんながおいしく給食を食べるためには、どんな配膳の仕方がいいのかを話し合う活動をとおして、よりよい給食の時間を作ろうとする意欲や態度を育てたい。

児童観 省略

### 指導観

毎日の配膳活動に意欲的に取り組む意欲や態度を育成するため、授業者が説明するだけでなく、ペアワークやグループワークといった児童の主体的な学習活動を取り入れる。グループワークでは、付箋紙を活用した話し合い活動を通じて上手な配膳方法についての考えを深め、全体発表をとおして、クラス全員が共通の認識を持てるよう指導を行う。

また、振り返りの時間では、本日、学習したことを、グループ内で確認をさせる活動を取り入れる。

ペアワーク、グループワークでは、うまく話し合いに参加することができない児童がでることも予想される。ペアやグループのメンバー選びにおいて配慮を行うとともに、授業者は机間指導において、話し合いの仕方や相手を尊重した聴き方について指導を行うとともに、そばに行き行って助言をするなどの支援を行う。

4 単元の目標

- ・みんなで協力しながら上手に配膳する意欲を持つ。
- ・みんなが、おいしく食べられるための上手な配膳方法を考える。
- ・食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身につける。 食育の視点

5 単元の評価規準

集団活動や生活への関心・意欲・態度	集団の一員としての思考・判断・実践
・みんなで協力しながら上手に配膳する意欲を持つ。	・上手な配膳の方法について考える。

6 指導計画 省略 本授業は特別活動の年間指導計画のうちの1時間として実施。

## 7 本時の展開

### (1) 本時の目標

- ・みんなで協力しながら上手に配膳する意欲を持つ。
- ・みんなが、おいしく食べられるための上手な配膳方法を考える。

### (2) 観点別評価規準

- ・みんなで協力しながら上手に配膳する意欲をもつ。(関心・意欲・態度)
- ・上手な配膳の方法について考える。(思考・判断・実践)

### (3) 準備物

生産者や調理員の写真 給食の写真 付箋 四つ切り画用紙 ワークシート

### (4) 人権教育の視点

- ・児童の主体的な学習活動を通して、自他を尊重したコミュニケーションスキルを身につける。
- ・生産者の方たちの努力に共感する力を養う。

### (5) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
導入 10分	<p>給食を作ってくれている人やその人たちの思いや願いについて説明し、給食ができるまでの流れを確認する。</p> <p>きちんと配膳された給食の写真と、乱雑に配膳された給食の写真を見せて、どちらがおいしそうに見えるか、またそれはどうしてかを話し合う。</p> <p>本時のめあて「めざせ！！給食配ぜん名人」を確認する。 ペアをつくり、これまで食べた給食の中で、おいしかったメニュー、楽しかったことについて、それぞれ、1分以内で話し合う。</p>	<p>学校給食ができるまでの流れを写真で示し、安心して、おいしく食べて欲しいというたくさんの生産者の願いに気づかせる。</p> <p>見た目の印象や分量など、具体的違いについて考えるよう指導する。</p> <p>乱雑だと安心、おいしい給食にならないことに問題意識を持たせる。</p> <p>ペアワークやグループワークが円滑に進むよう、和やかな雰囲気を作る。</p> <p>ペアワークが苦手な児童には、教師が代表的な給食のメニューを提示したり、一緒について話したりする支援を行う。</p>		

<p>展開 1 15分</p>	<p>給食配膳名人になるためには、どんなことに気を付けて配膳したらいいか、考えたことを付箋紙に書く。</p> <p>4人グループになり、付箋紙に書いた内容を画用紙に貼りながら発表し、お互いの意見を交換する。</p>	<p>集中させるため、3分間で行うように指示し、計時する。</p> <p>相手を尊重した聴き方をしよう指導する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の方に体を向ける。</li> <li>・相手の目を見て、うなずきながら、聴く。</li> <li>・友だちの話を最後まで聴く。</li> </ul> <p>似ている意見には、付箋を重ねて貼り、意見をまとめさせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで協力しながら上手に配膳する意欲を持つ。</li> <li>・上手な配膳の方法について考える。</li> </ul>	<p>行動観察</p>
<p>展開 2 10分</p>	<p>グループで出た意見を発表する。(授業者は発表内容を板書)</p>	<p>上手な配膳をしようとする意欲を高めるため、発表内容を肯定的に評価する。</p>		
<p>終結 10分</p>	<p>配膳名人になるためにがんばろうと思うことをワークシートに書いて、今後の配膳における個人のめあてとする。</p> <p>学習したことを振り返り、本時のまとめをする。</p>	<p>できるだけ具体的な内容を書くよう指導する。</p> <p>後日、グループで出た意見をクラス内でまとめて、「給食配膳名人への道 ベスト3」として掲示し、みんなで守っていくことを伝える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで協力しながら上手に配膳する意欲を持つ。</li> </ul>	<p>ワークシート</p>

ゴシック体の表記は、人権教育にかかわる指導。